■環境仕様書

グレード名				フォレスター						
				Premium S:HEV EX	X-BREAK S:HEV	X-BREAK S:HEV EX	Touring	Touring EX	SPORT EX	SPORT EX Black Selection
車両型式				5AA-SLG			3BA-SL5			
エンジン	エンジン型式			FB25			CB18			
	総排気量(cc)			2498			1795			
	種類			2.5L 水平対向4気筒 DOHC 16バルブ AVCS 直噴			1.8L 水平対向4気筒 DOHC 16バルブ デュアルAVCS 直噴ターボ "DIT"			
	燃料種類			無鉛レギュラーガソリン						
駆動装置	駆動方式			AWD(クラッチ開放制御)			AWD(常時全輪駆動)			
	変速機			リニアトロニック						
車両重量(kg)				1750	1730	1740	1630		1640	
環境性能情報	燃料消費率	JC08モード	燃費値(km/L)(国土交通省審査値)◆	22.1	23.0		15.5			
			CO_2排出量(g/km)	105	101		150			
		WLTCモード	燃費値(km/L)(国土交通省審査値)◆	18.5	19.1		13.6			
			CO_2排出量(g/km)	125	122		171			
		市街地モード(WLTC-L)		15.2	15.7		10.2			
		郊外モード(WLTC-M)		20.1	21.0		14.3			
		高速道路モード(WLTC-H)		19.3	19.7		15.3			
		参考:燃費基準達成レベル		2030年度燃費基準85%達成			－注1		2030年度燃費基準60%達成	
	排出ガス	適合規制		平成30年規制						
		低排出ガス車認定レベル		平成30年基準50%低減			－			
		試験モード		WLTC						
		基準値	CO(g/km)	1.15						
			NMHC(g/km)	0.05			0.10			
			NOx(g/km)	0.025			0.05			
			PM(g/km)	0.005						
			PN(個/km)	6.0×10^{11}						
	騒音	適合規制		平成28年規制						
		加速騒音規制値(dBA)		68						
	エアコン冷媒の種類(GWP値 注2)/使用量(g)			HFO-1234yf(1 注3)/450			HFO-1234yf(1 注3)/425			
	車室内VOC			自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)						
	環境負荷物質の削減	鉛 *1		自工会2006年目標達成(1996年時点の1/10以下)						
		水銀 *2		自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)						
		六価クロム		自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)						
		カドミウム		自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)						
環境への取組み	リサイクル	リサイクルし易い材料の使用		バンパー、インパネ、ドアトリム等にリサイクルし易い熱可塑性樹脂を多用						
		再生材の使用		一部の樹脂部品に市場回収リサイクル材を、防振防音材に古衣類・縫製端材・古紙を再利用						
		材質表示		100g以上の樹脂部品、200g以上のゴム部品に材質表示						
		解体性を考慮した設計		電気系ハーネスの取り外し容易化、バンパーの材質を取り外し前に確認できる位置に表示						
	環境負荷物質使用状況等	鉛		使用部品:電子基板・電気部品のはんだ、銅合金(ブレーキ継ぎ手配管)等						
		水銀		全廃済み(自工会目標適用除外部品も含む)						
		六価クロム		全廃済み						
		カドミウム		全廃済み						

注1:メーカー装着オプションのキックセンサー式ハンズフリーパワーリヤゲートを選択し、車両重量が1640kgとなった場合は2030年度燃費基準60%達成
注2:GWP=Global Warming Potential (地球温暖化係数)
注3:フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められております。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。
◆WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。
◆燃料消費率はインテリジェントモード時の数値です。
■自工会目標適用除外部品　*1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外)　*2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)
■CO_2排出量は燃費からの換算値です。

SUBARU

低燃費+低排出ガス性能の向上のために

SUBARUは、力強い走りと燃費性能、低排出ガス性能を両立するための取り組みを積極的に行っています。

○エンジンの高効率化、パワートレーンの最適化、軽量化

○SI-DRIVE等、低燃費走行へとドライバーを導く装備の搭載

燃費基準達成レベル	2030年度燃費基準85%達成	Premium S:HEV EX　X-BREAK S:HEV　X-BREAK S:HEV EX
低排出ガス車認定レベル	平成30年基準50%低減	Premium S:HEV EX　X-BREAK S:HEV　X-BREAK S:HEV EX

2030年度燃費基準85%達成

平成30年排出ガス基準50%低減

車室内VOC*の低減

鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド、トルエン等の揮発性有機化合物を低減するために、車室内の部材や接着剤を見直すことで、その揮発性を抑制しました。また、厚生労働省の定めた13物質の室内濃度指針値を下回るレベルとし、車室内の環境に配慮しました。

*VOC=Volatile Organic Compounds（揮発性有機化合物）

生産における環境負荷の低減

SUBARUは、工場から排出される廃棄物の最終処分量をゼロレベルにする「ゼロエミッション工場」化をすすめています。また、生産における省エネルギー化、水使用量の低減など、環境に優しいクルマづくりをすすめています。

リサイクル性の向上

リサイクル性に優れたPP材を内外装部品に積極的に使用しています。

■リサイクル料金表

●自動車リサイクル法により、下表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車を、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。

車　種	リサイクル預託金				資金管理料金	合　計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	13,540円	2,600円	0円	130円	290円	16,560円

SUBARU